



祝20周年

発行元 蒼生福祉会 南郷の里 大東市氷野2丁目1-13

蒼生福祉会

NO.89

南郷通信

HP

Face
book

You
Tube

☎ 072-873-0031



発行日 令和6年10月11日

発行者 権田 修一郎

おかげさまで、10月1日に南郷の里は、創立20周年を迎えました。

今日までご利用者様、ご家族様、職員も含めて南郷の里のファンだけで運営したいという目標を掲げて運営してきました。

平均勤続年数10年の信頼おける職員達と、南郷ファンの皆様と共に運営をさせていただける事、20周年をファンの皆様全員と共に迎えられる事に心から感謝申し上げます。

そして次の10年、20年後も南郷スピリットを継承し、南郷ファンの皆様と共に笑顔いっぱいの運営をしていきたいと思ひます。

これからも応援どうぞ宜しくお願い致します。

理事長 宮中 久美

20周年を迎えて



サプライズで
阪本会長の
誕生日もお祝い



全職員に特別手当を支給

南郷の里創立20周年を記念し、職員全員に記念手当が支給されることとなり、11日の職員全体会議には、阪本会長にお越しいただき、部署毎に直接手当を渡しいただきました。平均勤続年数が9年を超える南郷の里。開設から勤務している職員は殆ど残ってはいないものの、半数以上が10年以上の職員で、阪本会長の元宮中理事長に引っ張ってもらい一緒に南郷を作りあげていったメンバーで南郷の20年を支えてきました。

この1~2年で、ユニットリーダーなどの役職者は若返りを図っており、次の10年、20年も現在の南郷スピリットを継承しつつ、どんどん新しいことにチャレンジして行ってくれるはず。20年を迎えた南郷がここからどのように飛躍していくか、皆様にも楽しみにしながら見守り続けていきたいと存じます。

ご利用の皆様には 20周年記念品を贈呈

この度の20周年に合わせて、南郷の里事業所名入りの温湿度計付き時計を作成いたしました。こちらは、職員、南郷をご利用下さる皆様、日頃お世話になっている事業所の皆様へお配りさせていただく予定をしております。特養に入所いただいている皆様にはお部屋に置かせていただきますが、ご家族の方が持ち帰られて、ご自宅でお使いいただいても構いません。節目を迎え、ここからまた新しい挑戦が始まっていきますので、皆様にも南郷と共に時を刻んでいただければ幸いです。



ここからはあらためて南郷の魅力を皆さまと共に分かち合いたいと思います。南郷がなぜ地域の皆様から愛されるのか、職員はどうして南郷愛に溢れているのか、全てをお伝えできるかは分かりませんが、私なりに南郷を深堀していきたいと思います。



20周年を迎えて



① 唯一無二の独自性 「南郷らしさ」



南郷で働いていると、「南郷らしさ」「南郷らしい」というフレーズをよく口にしたり耳にもします。とは言え、マニュアルや就業規定に記載されている訳では無く、漠然としたものです。それこそが「南郷らしい」と思ってしまうのですが、南郷の里は、特に宮中施設長が就任してからは、他の法人とは一線を画す独自のスタイルを貫いてきました。どこの法人でも、介護の知識や技術を重視しがちですが、南郷はそこにはこだわらず、無資格・未経験の人でも「優しい人」「どうしても南郷で働きたい人」を積極的に採用してきました。現在もホームページにはそのように記載しており、そのスタイルは変わりませんが、下手でも遅くてもまずは「寄り添う」ということに重きを置いてご利用者様と関わってきたのです。できる人にできない人の気持ちは分かりにくいでしょうが、できない人にはできない人の葛藤や辛さが分かります。南郷をご利用下さる方はご病気などで自分でできていたことが難しくなった方が大半ですが、そう

した方の気持ちに寄り添える職員を採用し、育ててきました。そんな職員達が数年後には国家資格を取得し、また新しい未経験者に優しく指導をする。そうして現在の介護福祉士率は94%を誇ります。介護の知識や技術は時間が経てばおのずと向上していきますが、形の無い「南郷らしさ」をいかに伝えるかを大切にしながら、南郷が好きな職員だけで運営をしています。

② レクの多さは 笑顔の多さ



過去には買い物や外食、遠足も行っていました。これからこうした企画もまたどんどん増えていくと思います。



Facebookの投稿を始めてからは、それまで以上に南郷はレクが多いと言っていただきます。コロナで叶わない期間はありましたが、Facebookを始める前の平成28年度の時点で、年間143回の行事計画が出されていたと南郷通信でご紹介しています。(3日に1回以上の計算となります。)

レクの多さは笑顔の多さであると言っても間違いでない位、皆さん良いお顔をしてくるので、計画する側の醍醐味ではありますが、それをOKしてくれる環境も大きいと思っています。宮中理事長は職員がご利用者様の為を思って立案した計画は基本「ダメ」とは言いません。突拍子のないものや、実現するにはハードルが高い場合であっても、どうすればできるかを一緒に考えてくれます。そればかりか、レクには必ず自らが参加し、ご利用者様と喜びや楽しさを分かち合います。「ご利用者様に喜んでもらうには、まず自分自身も楽しむ」という姿勢を示してくれているので、職員も目一杯楽しみながら、レクも普段の業務も行えています。

③ 介護職が主役の 働きやすい環境

どん!



1年ぶりに介護職員を募集。

資格・経験は問いません。

Facebook YouTube

詳細はホームページをご確認ください。

お気軽にお電話下さい。



介護の現場で働いたことが無ければピンとこないかも知れませんが、他所の施設や法人さんのお話でよく聞くのは、介護と看護の連携がうまく図れないというものです。しかしながら南郷にはこれは当てはまりません。宮中理事長が「介護施設を支えるのは介護職員である」と、事あるごとに口にしておられ、南郷の看護師もそれを理解し、介護職のサポートに徹してくれています。現場に必要なもの、例えば新しい入浴機器を選ぶ際には、実際にリーダーたちが試してみたいものを選び、それを導入する。手当を出すにしても、ただお金を配るのでなく現場の職員がどういったことを考え、何をすれば満足感を得られるか。そうした細かいひとつひとつに耳を傾け、職員にも寄り添う宮中理事長の姿勢が、職員のモチベーションにも繋がり、離職率8.4%という驚異の定着率に繋がっているのだと思います。



20年間のターニングポイント

ハワイアンフェア 省エネ大賞受賞



ここでは、私次長権田の独断で南郷20年間のターニングポイントを一挙におさらい。お付き合いの長い方には「そう そう そう」と、最近お付き合いの始まった皆様には「へー」と思っていただけの(はず)、南郷を語るうえで外せない出来事の数々を振り返っていきたいと思います。

時を同じくして受賞した省エネ大賞も大きな転機となりました。どんな形であれ、外部からの評価を得ることで職員に自信をつけさせたいと、宮中施設長は南郷を代表して各地で公演を行い、見事に福祉施設では初めてとなる省エネ大賞をダイキン工業さんと共同で受賞することができました。宮中施設長の思惑通り、間違いなくこの受賞で職員は自信を持ち、ここから各事業所の長が、数字を意識した経営に取り組むきっかけとなりました。



今や南郷の代名詞とも言えるアロハシャツのスタイルも開設当初からではありませんでした。売り上げが低下したときに、「開き直って楽しく仕事をしよう」と、中本介護長の提案で始まったハワイアンフェアはデイサービスから始まりましたが、瞬間に特養職員にも広がり、今や法人全体の取り組みとなっています。強制は決してしていませんが、自然と皆が同じ方向を向く南郷のチームワークと、職員の素直さを実感したのもこの時です。

Facebook開設



当時SNSは随分普及していましたが、プライベートでは無縁で、他の法人さんを真似るところからの始まりでした。それが今では法人の一番の発信ツールとして活用し、反響も沢山いただけるまでになりました。全く知らない人に南郷を知ってもらいのにも、南郷を利用し始めた方に様子や情報をお届けするのにも重宝していて、時には宮中理事長の想いを知ってもらったり、南郷ってどんなところ？と聞かれたら、言葉で説明するよりもFacebookを見てもらう方がご理解いただけるかもしれません。



看取りケア

老健などの短期入所施設とは異なり、特養は終の棲家と言われていますが、看取りケアを行うまでは実際のところ終の棲家とは言えず、仕方なく療養型施設へと移った方や、南郷に帰る手段として胃ろうを造設せざるを得なかった方も当時は多かったかも知れません。

これまでには無かった人の死に直面するというところに、戸惑いや不安を抱える介護職が多かったのは事実で、看護職員が時間をかけて丁寧に勉強を重ね、ようやく実現しました。今日までに79の方を南郷でお見送りさせてもらい、今ではその方の最期に立ち会えることに、介護職は喜びを感じています。

SOUSEI GROUP 南郷kadoma



FacebookのQRコード

開設から15年以上大東の地で事業を展開してきましたが、初めて大東市以外で営業を開始したのが南郷Kadoma。グループの蒼生病院から近いとは言え、別法人でありますし、いろんな期待と不安とを背負っての立ち上げであったと思います。しかしながら東海次長、北岸課長を中心に職員が一致団結して取り組んだ成果は間違いなく現れており、門真にも南郷ブランドを広めてくれています。この先、東大阪 四条畷と、近隣に事業拡大していった時に、「南郷Kadomaの成功無くしては語れない」そんなターニングポイントになっていると私は思っています。





蒼生福祉会 南郷の里 20年の歩み



平成16年10月	南郷の里 開設	平成30年3月	居宅介護支援事業所 南郷ケアプランセンター 開設
平成22年4月	ショートステイ専用ユニット、 胃ろう専用ユニット確率	4月	外出支援 造幣局通り抜け
平成23年6月	部署別取り組み発表開催	5月	家族同伴遠足（咲くやこの花館）
平成24年1月	3Fフロア8時間夜勤体制へ変更	7月	全居室ギャッチベッド 入れ替え完了 YouTubeチャンネル開設
4月	4Fフロア8時間夜勤体制へ変更	11月	大東市介護予防事業 「お風呂で元気事業」スタート
6月	外部委託を廃止、 掃除・清掃部門 クリーン課立ち上げ	12月	2Fゆりにショート専用ユニット 再確立
平成25年1月	2Fフロア8時間夜勤体制へ変更 ※特養全フロア8時間夜勤へ)	平成31年2月	サンテレビ「アサスマ」放送
5月	デイサービスセンター南郷の里 大型スクリーン設置	4月	訪問介護事業所 南郷ケアステーション開設
6月	南郷通信 第1号 発行	令和元年10月	南郷の里開設15周年 南郷通信「阪本理事長コメント」掲載
平成26年2月	デイサービスセンター南郷の里 パウダールーム 設置	令和2年4月	看取り食開始
3月	屋上ソーラーパネル 設置	5月	災害対策自販機設置 (施設内・施設外)
4月	看取りケア(ターミナルケア)スタート	10月	デイサービスセンター南郷の里 フロア拡張
平成27年3月	蒼生グループ 老人保健施設 蒼の里 オープン	12月	デイサービスセンター南郷の里 定員30名へ変更 ウォーターベッドリニューアル 特養各ユニットに60インチ大型 テレビ設置
9月	介護ロボット(移乗用リフト) 特養各階に導入	令和3年2月	マッスルスーツ導入 特養居室 全トイレ入れ替え
10月	特養遠足 (海遊館)	6月	パンフレットリニューアル オフィシャルロゴ完成 南郷通信 通算50号発行
平成28年6月	2F浴室 個浴 設置 3F浴室 リフト浴 造設	令和4年1月	阪本理事長 会長職へ 宮中新理事長就任
7月	ハワイアンフェア 初開催	2月	特養全車椅子入れ替え
8月	4F浴室 シャワーバス 設置	4月	大東市以外で初の事業所、 南郷Kadoma開設 (南郷ケアプランセンター門真) 南郷ケアステーション門真 南郷デイサービス門真
9月	経済産業省 省エネ大賞 「優秀プレゼンテーション賞」受賞	9月	近鉄バス赤井北バス停 副停留所名 南郷の里前
平成29年2月	省エネ大賞 「省エネルギーセンター会長賞」受賞	10月	ホームページリニューアル 大阪府介護の魅力発信事業 介護にキュン 生配信出演
6月	ギャッチベッド 半数を入れ替え 超低床ベッド 各階に導入	令和5年2月	特養 眠りSCAN導入 2階シャワーバス導入
7月	蒼生グループ 蒼生病院リニューアルオープン	令和6年2月	吉岡、玉木両リーダー、 被災地ボランティアで能登へ(1ヶ月)
8月	親子で介護サーキット開催		
12月	南郷の里 Facebook立ち上げ		

先日9月21日に恒例の敬老会を
ご家族様も交えて盛大に行いました。
その模様は、来月たっぷりとお届け
したいと思います。